

町表彰

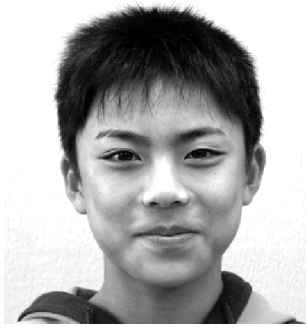
まちの発展に貢献

8人を表彰

最近、だれでも気軽にできるニユースポーツが盛んです。これを普及させ、健康づくりを進めていきたいです。



長尾敏久さん(黒坂)



稲田浩明さん(上菅)

次は中学校で全国大会に出場できるようがんばります。

本年度、まちの発展に功績のあった方を表彰する第34回町表彰式を、11月20日、役場庁舎で開きました。

今回の受賞者は、スポーツや文化、町政の発展に貢献された8人。賞状と記念品が梅林町長から手渡されました。式では、梅林町長が「受賞された皆さんは、各分野において優秀な成績を収められたり、地域の発展に貢献されました。住民を代表して感謝します」と受賞者の功績をたたえました。

受賞者を代表して川上護さん(根雨)が「身に余る光栄です。今後もまちの発展のために努力していきます」と決意を新たにしました。

また、今年の8月に町内で個展を開き、まちに水彩画を寄付した世界中で活躍する日野町出身(根雨)の指画家、濱田壽子さん(米子市)に感

謝状が贈られました。

長尾敏久さん(黒坂)は、30年間にわたり体育指導委員として住民の体力づくりに貢献。川上護さん(根雨)は、社会教育委員、文化財保護審議会委員として社会教育、文化保護に寄与。稲田浩明さん(上菅)、伊田浩貴さん(福

長)、楨原和也さん(黒坂)、安達健太さん(下黒坂)は、今年の8月に開かれた全日本小学生ソフトテニス選手権大会で、鳥取県代表の団体戦メンバーとして5位に入賞。佐々木周子さん(根雨)、竹永明文さん(安原)は、議会議員として、町政の発展に寄与されました。

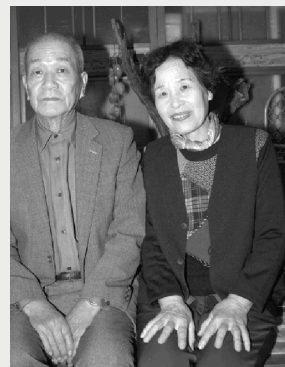
町表彰は、まちの政治、経済、文化、社会など町政の振興に寄与または住民の模範となる個人、団体を表彰し、まちの自治振興を促進しようと、毎年行われています。

23組のおしどり夫婦を祝う

結婚50周年目を祝い、11月13日、金婚を迎えた町内の夫婦に記念品が贈られました。

今年の該当夫婦は、昭和28年中に婚姻届を出した23組のおしどり夫婦。金婚を迎えた木山登さん玲子さん夫婦(秋縄)は、今まで妻の支えがあつてここまでやってこれました。感謝しています」と笑顔で話

佐々木操さん・幸子さん夫婦(舟場)



夫婦は、相手のことを思いやり、互いのバランスを保つことが大切だと思えます。これからも2人仲良く助け合つて生きていきたいです。

し、秋葉芳昭さん・一子さん夫婦(中菅)は「祝言を挙げた時に飾った掛け軸を蔵から探し出しました。これを見ると当時のころを思い出します。これからも2人助け合つていきたいです」と50年ぶりに見る掛け軸を懐かしそうにしていました。



祝詞が手渡される